



中央館3階に設けた文芸書コーナー

中央館に文芸書・絵本コーナー設置
中央館3階に文芸書コーナーと絵本コーナーを設けました。最近の話題作や文芸賞受賞作品を中心に選定し、学生からのリクエストによる作品も何点か取り入れて購入しました。今後も学生のリクエスト作品を追加します。著名な文芸賞を受賞した作品も逐次整備します。



香川大学図書館で開催のEU資料展「イタリア展」展示の様子



香川大学図書館で開催のEU資料展「イタリア展」メッセージボード

EU資料展「イタリア展」開催（5月）
香川大学図書館は、香川大学学生会館（幸町キャンパス生協）で平成23年5月16日（月）～5月20日（金）の期間「イタリア展（食文化の紹介・観光案内）」を開催しました。その後、引き続き会場を変えて香川大学図書館中央館2階で開催しました。この資料展は、駐日欧州連合代表部による「日・EUフレンドシップウィーク」の一環として開催し、イタリア各州の紹介パネルやイタリアに関する資料を6月23日まで展示し、学生会館や図書館を訪れた学生や利用者の皆様に展示を見ていただきました。

中央館に男女共同参画コーナー設置（6月）

香川大学図書館中央館2階に、男女共同参画に関する専門図書を集めたコーナーを設けました。国立女性会館情報センターのパッケージ貸出しを利用して、図書200冊を借り受け、香川大学図書館中央館にてみなさまに閲覧・貸出しをしています。6月から同コーナーを設置しています。11月から本が入れ替わりました。香川大学男女共同参画推進室との共同で運営しており、同推進室が選んだオススメ本はテーブルに展示しました。



中央館に設けた男女共同参画コーナー
書籍展示の様子

図書館SNSの開始について

香川大学図書館には、本学の学生や教職員のほか、留学生、高校生、一般の方々などいろいろな人が学術情報や知識を求めてたくさん訪れます。香川大学図書館中央館からの情報をより広く知ってもらうため、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）による情報提供を行っています。今年度からはフェイスブックやツイッターを始めましたのでホームページとあわせてご利用ください。ちなみにツイッターでのフォロワー数は23年12月現在で700名を超えました。またフェイスブックの「いいね」をしてくれたユーザは40名を超えました。



香川大学図書館
公式ツイッター画面

「EUフィルムデイズ2011・高松」開催（6月）

香川大学EU情報センター（香川大学図書館）は平成23年6月25日（土）・26日（日）に香川県社会福祉総合センターを会場として、「EUフィルムデイズ2011 in 高松」を開催しました。「EUフィルムデイズ」は、駐日欧州連合代表部、在日EU加盟大使館、在日EU加盟国文化機関、東京国立近代美術館フィルムセンターが中心となって、ヨーロッパ映画の多様性と質の高さを紹介するユニークな映画祭であり、「日・EUフレンドシップウィーク」の一環として平成5年から毎年開催しています。

今回の映画祭では、香川EU協会、岡山EU協会との共催のもと、5カ国5本の作品（スウェーデン、ブルガリア、英国、イタリア、ポーランド）の各国語による上映を行い、小学生から一般の方まで合計227名の入場がありました。全て母国語（字幕スロー）で上映を行い、各国語にも直に触れてもらいました。

大自然の生命のドラマを描いた英国作品「アース」を観覧した小学生からは地球に生きる動物たちの命のドラマに感動したとの意見が寄せられました。また、大学生や一般の方からはEU諸国の文化を知るのにとても良い取り組みであり、来年も開催を望む意見が寄せられ、好評のうちに終了しました。



©2007: Jean Vigò Italia, RAI CINEMA Spa, RAI FICTION Spa, Isitut del Cinema Català;



(C) BBC WORLDWIDE 2007

中央館神原文庫を日本学士院院長が視察（7月）

西洋古典学研究の第一人者であり、高松市に縁のある日本学士院院長（東京大学名誉教授）久保正彰先生が、平成23年7月11日（月）に開催された大学での講演会の前に中央館の神原文庫展示室を視察されました。柴田図書館長より神原先生及び神原文庫についての説明を行い、また、板野医学部分館長より昨年開催した神原文庫資料展資料について解説があり、久保正彰先生より貴重な資料に感慨深い感想をいただきました。



板野医学部分館長（右から2人目）の説明を受ける久保正彰日本学士院院長（中央）

オープンキャンパス『中央館の一日』（8月）

香川大学幸町地区のオープンキャンパスが、平成23年8月11日（木）に開催されました。香川大学図書館中央館でも、今年は5つのイベントを企画して、約400名の高校生や保護者の方が入館されました。図書館内を見学したり、大学図書館の本を手にとって閲覧したり、蔵書検索を使ってどのような本があるかを探したりと人それぞれに楽しんでいました。



中央館オープンキャンパスの様子

EU資料展「イタリアの観光」開催（9月～10月）

香川大学図書館は、平成23年9月13日（火）から10月2日（日）まで、香川県立図書館閲覧室展示コーナーを会場として、「イタリアの観光」をテーマにしたEU資料展を開催しました。

また、昨年からEU（欧州連合）について一般の利用者にも広く知ってもらうことを目的として、館外での展示を企画し、香川県立図書館との相互協力協定に基づき、香川県立図書館との共催により実施しています。

今回の展示では、2011年が、『イタリア統一110年』にあたる記念となる特別な年であるため、「イタリアの多様な観光資源」に焦点をあてた資料展を行いました。また併せて、EUの基本情報や子供向けのEU加盟国の有名なキャラクター「タンタン（ベルギー）」「ミッフィー（オランダ）」「バーバパパ（フランス）」「リサとガスパール（フランス）」「ムーミン（フィンランド）」「機関車トーマス（英国）」が登場する楽しい絵本の展示も行いました。

今回の展示を通じて、多くの方に「イタリアの観光」について紹介することができ、また、EUについての理解を深めてもらいました。



EU資料展「イタリアの観光」（会場：香川県立図書館）の様子

イタリアに関する基本情報（外務省ホームページ各国・地域情勢参照）

国体：イタリア共和国／人口：約60.2百万人／首都：ローマ／言語：イタリア語
宗教：キリスト教（カトリック）が国民の約97％／国祭日：6月2日
政体：共和制／元首：ジョルジョ・ナポリターノ大統領（2006年5月就任、任期7年）
議会：上院・下院の二院制（任期5年）
首相：マリオ・モンティ／外相：ジュリオ・テルツィ・ディ・サンタガタ
主要産業：機械、繊維、自動車、鉄鋼／GDP：20,551.1億ドル（2010年：IMF）

中学生による職場体験（香川大学教育学部附属高松中学校・高松市立勝賀中学校）（8月・11月）

香川大学教育学部附属高松中学校3年生5名が、平成23年8月30日（火）に、また、高松市立勝賀中学校2年生15名が、平成23年11月29日（火）～12月1日（木）に、香川大学図書館中央館で職場体験を経験しました。

中央館での、中学生の職場体験は昨年度の高松市立桜町中学校に続いて2年目となります。今回の職場体験では、ブックリユース対象図書の準備作業（清掃、蔵書印への消印の押印、バーコードへのシール貼り）や本棚の整理をしてもらいました。また、図書館の本がどのように書棚に並んでいるか見てもらいました。

体験学習に参加した中学生からは、「昔の古い本がたくさんあることに感動しました」や「図書館では、利用する人にとって使いやすく快適に本を読んだり、探したり出来るようにしていることを学びました」等の感想をもらいました。余った時間では、本の帯を使ったマイ・栞（しおり）作りにも挑戦してもらい有意義な図書館での一日を過ごしてもらいました。

今後も中学生に限らず、小学生や高校生も含めて、職場体験への希望があれば積極的に受け入れる予定です。



職場体験で図書清掃作業やしおり作りをする中学生たち

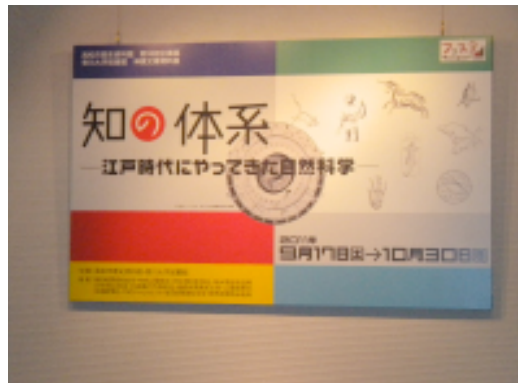
平成23年度神原文庫資料展の開催（9月）

香川大学図書館は、平成23年9月17日（土）から10月30日（日）まで高松市歴史資料館企画展示室を会場として神原文庫資料展を開催しました。

今回は、多くの一般の方に「神原文庫」について深く理解してもらうために、香川大学と高松市の包括協定に基づき、高松市歴史資料館と共催で開催しました。

資料展は「知の体系—江戸時代にやってきた自然科学」と題して、江戸時代に西洋から入ってきた自然科学について神原文庫の書籍を中心として展示・解説するとともに、讃岐の学術的発展に寄与した人々に関する資料を紹介し、1734名の来場者がありました。

また、9月25日（日）に香川大学教育学部松村雅文教授による「久米通賢の科学技術とその背景」と題した講演会を開催し、34名のご聴講をいただき、また、10月8日（土）に英明高等学校田山泰三教諭による「神原彩翅と与謝野晶子—讃岐明星派歌人の系譜」と題した講演会を開催し、27名のご聴講をいただきました。また、10月23日（日）には、香川大学教育学部附属高松中学校三好一生成教諭によるワークショップ「江戸時代の算数にチャレンジ！」を実施し、15名の参加がありました。



神原文庫資料展「知の体系—江戸時代にやってきた自然科学—」
展示会場（左）と展示室入口案内板（右）

神原文庫資料展「知の体系—江戸時代にやってきた自然科学」神原文庫展示資料（抜粋）

資料展では（和算）①塵劫記（じんごうき）巻上、②新板改正ぢんかう記（天文学）③平天儀（へいてんぎ）、④平天儀図解（蘭学）⑤蘭学階梯（らんがくかいてい）、⑥訳鍵（やつけん）、⑦和蘭字彙（医学）⑧解体新書 小石元俊先生校正書入、⑨蔵志 并附録、⑩非蔵志（化学・物理学）⑪舍蜜開宗（せいみかいそう）、⑫元素通表、⑬物理初歩説明附図（本草学・博物学）⑭大和本草 諸品図、⑮一角纂考、⑯和漢三才図絵（わかんさんさいずえ）、和蘭薬鑑（平賀源内）⑰文会録 など36点の資料を展示しました。神原文庫のほかにも、高松市歴史資料館、木熊野神社、鎌田共済会郷土博物館の資料も同時点時されました。

中央館閲覧室リニューアル（9月）

香川大学図書館中央館では9月に閲覧室の様様替え等を行いました。今回の模様替えでは、中央館2階にあった開架書架を全て3階に上げるとともに、カウンター（受付）についてもリニューアルを行いました。この模様替えにあわせて、2階部分は協調学習（グループ学習）ができるように会話をしてもよいゾーンとして、3階部分は静かに自学自習に集中できるゾーンと区分けを行うこととしました。以前に、2階の開架書架があった場所には、グループ学習ができるように専用の机を配置し、近くには新着図書コーナーや新着雑誌架を設置しています。

利用者の方から、図書館が明るくなったとのご感想をいただきました。

中央館フリーペーパー配布サービス

香川大学図書館中央館の2階旧カウンターに「ほっとペーパー（HOT PEPPER）、タウンワーク（TOWN WORK）、月刊イノ（IINO）」を設置し、中央館を訪れる利用者に配布を初めました。学生には好評で新しいフリーペーパーが届くとあつという間になくなりました。



リニューアルした2階カウンターと閲覧スペース

中央館の開館時間が変わります。

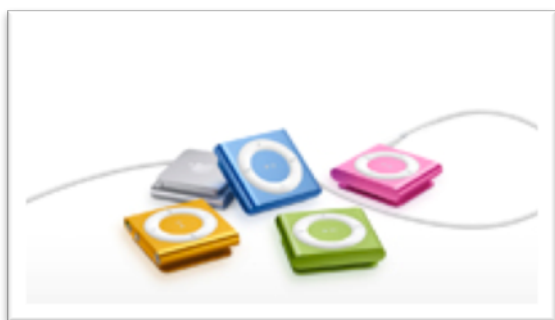
中央館の開館時間が平成24年4月1日から変更となります。これに伴い、学部学生・夜間主学生の時間外開館はなくなりますのでご周知願います。詳しくは、平成24年度中央館年間開館カレンダーをご覧ください。ご不明の点がございましたら、中央館カウンターまでお問い合わせください。

図書館利用に関する満足度アンケートの実施

香川大学図書館は、平成23年11月14日(月)～12月22日(木)に図書館サービスへの利用者のニーズを分析し、サービスの改善につなげることを目的とした「図書館利用に関する満足度アンケート」を香川大学の教職員及び学生のみなさんを回答対象として実施しました。2807名の回答があり、抽選で5名の方にアップル社「iPod Shuffle file」をプレゼントしました。アンケートの集計内容等を参考に、翌年度に向けて図書館サービスを向上させます。



利用者アンケートのポスター



利用者アンケートの景品「ipod shuffle」

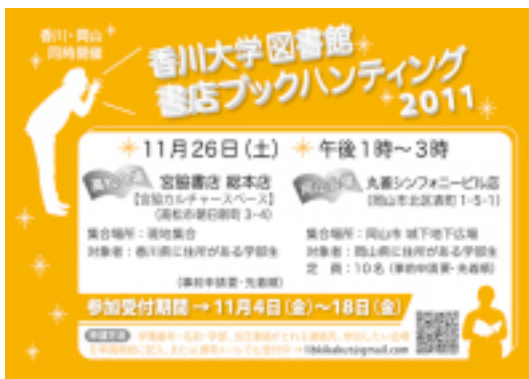
アンケートに寄せられた自由記述(抜粋)

- (中) 図書を増やしてほしい。
- (中) もっと一般図書も揃えて欲しい。
- (中) おそい時間まで開けてほしい。仕事が終わって行っても開いていない。
- (中) もっとパソコンがあればいいと思う。
- (中) トイレの設備を整えて欲しいです。
- (中) 1階・中2階が暗くて恐ろしいです。
- (医) トイレをきれいにしてください。
- (医) パソコンの台数が少ない。
- (医) 自習スペースをもっと増やしてほしい。
- (工) 工学部分館の工学系専門書がもう少し充実すれば使いやすいと思います。
- (工) 情報系の技術書が全体的に古いものが多いので、最新の技術に関する技術書などを入れていただけるとありがたい。
- (農) 農学部図書館は専門書が分野によっては少ないものと多いものと偏っていたり、同じ本が何冊もあつたりするので、なるべくどれも平等になるようにしてもらいたいです。
- (農) 新聞を読むようなスペースがほしい。
- (農) 会話ができるスペースがあれば利用する。

図書館ブックハンティングの実施（11月）

平成23年11月26日（土）に宮脇書店総本店を会場として、図書館に置きたい本を学生自ら選ぶ「香川大学図書館ブックハンティング」という企画を実施しました。当日は、幸町・工学部・農学部各キャンパスから合計9名の学生の参加がありました。各学部学生とも真剣に書店に並んでいる書棚を眺めながら自分の欲しい本を選びました。毎年恒例のこの企画ですが、今年は専門書のほか、小説や、今、話題になっている本など現代学生の目線でジャンルに捉われない選書をしてくださいました。参加した学生からは、読みたかったのに買いそびれた本やもつとみんなに読んでほしい作家の本が選べるのはとても楽しかったなどの感想がありました。

学生が選んだ本は重複図書を除いて、図書館で購入して各キャンパスの図書館に備えつけました。学生のみなさんのご利用をお待ちしております。



書店ブックハンティングのポスター

平成23年度遡及入力事業の報告

香川大学図書館は、電子図書館化の基盤を整備し、教育・研究活動においてより効果的・有効的な学術情報を提供することを目的に遡及事業を年次的に計画しています。昨年度、次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業総合目録データベース遡及事業に採択され、41389冊を入力し、遡及入力計画約9年分の遡及入力を行いました。今年度は事業に採択されなかったが、図書館所蔵図書については早期に終了させることを重視し、図書館予算で引き続き行うこととした。12月末までに16997冊（中央館12610冊、農学部分館4387冊）を完了させた。残りは中央館の和漢書や神原文庫資料などの特殊資料、農学部分館の書庫所蔵図書の合計50000冊となり、現時点での完了年度は平成38年である。

今後の課題として、図書館の予算状況も厳しい状況なので、次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業総合目録データベース遡及事業に継続的に申請すると共に、学内・図書館予算によって計画的に入力を進めて行く予定である。